

FUTURE CENTER

フューチャーセンター通信

2022年3月15日発行号

VOL.40



まちづくりのための 幸せを考える

2021.5.12

2021年5月12日(水)に瑞浪市との共同開催で、岐阜大学生、瑞浪市職員、瑞浪市民の計31人が参加し、ぎふフューチャーセンターを実施しました。

瑞浪市は、「幸せ実感都市」を掲げて、施策の取組を展開しており、今回の開催は市職員の政策立案研修の一環でもありました。参加者はまちづくりにおける幸せとは何かをテーマに、個人としての幸せ、また幸せを実現するための方法を市民間の協働、行政との協働という観点から議論を行いました。

個人の幸せは、より個人の時間が充実することにつながるということ、他者との連携で感じる幸せは、地域活動やコミュニティの形成によることが大きいとのまとめがあり、最後に、各グループで瑞浪市の未来ビジョンを提案しました。参加者は、様々な経歴の方々と意見を交わし、「幸せ」という漠然とした概念について自分の考えを深めることができました。



今回のまとめ

瑞浪市の未来ビジョン (未来の瑞浪市を表すフレーズ)

- HOME MADE家族
- 未来へ生きる
- つながり広がるみずなみ市
- みんなともだち!みずなみし

今後の展開

得られた成果をもとに、今後の瑞浪市の「幸せ実感都市」政策立案に生かされます。

担当者の感想

瑞浪市秘書課 志津輝さん

学生・職員・高齢者がそれぞれどんなときに幸せを感じるのか、どんな違いがあるのかなど、活発に議論していただき、多くの気付きを得ることができました。今後も皆さんとの取組を続け、魅力あるまちづくりに繋げていきたいと思います。



CCSC
ccsc.gifu-u.ac.jp

地域協学センター

TEL.058-293-3880

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 Tel.058-230-1111(代表)
Fax.058-293-3881 E-Mail ccsc@gifu-u.ac.jp



MAKE NEW STANDARDS.

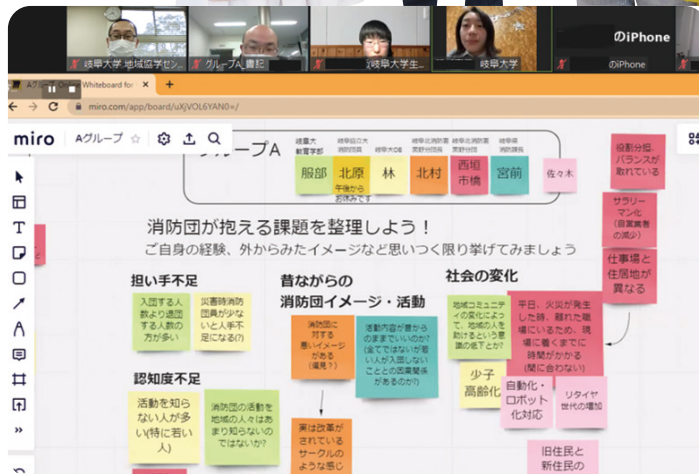
東海国立
大学機構



岐阜大学

FUTURE CENTER

フューチャーセンター通信



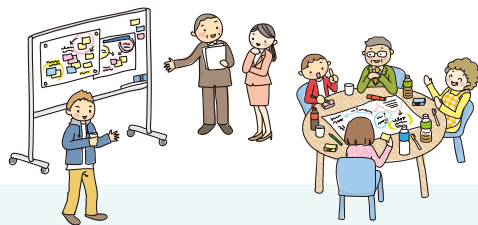
地域コミュニティを支える 消防団の未来を考える

2022.2.19

2022年2月19日(土)に岐阜県消防課との共同開催で、岐阜大学生、消防関係者の計19人が参加し、ぎふフューチャーセンターをオンラインにて実施しました。

消防団は地域を支える重要な役割を担う一方で、少子高齢化や過疎化、地域住民の働き方の変化により、消防団の担い手不足、とりわけ若者の消防団離れが深刻となっています。そこで、今回のフューチャーセンターでは、現状の課題を洗い出し、地域における消防団の役割を再確認し、若者(男女問わず)をはじめ地域住民が参加しやすい、新しい消防団のあり方について考えました。

午前の第1部では、地域における消防団の役割の整理を行い、消防団の課題について議論しました。午後の第2部では、新しい消防団のあり方について議論を重ね、令和時代に対応した消防団へつなげる提案が行われました。



ぎふフューチャーセンターは岐阜大学COC事業の取組みの一環です

ぎふフューチャーセンター

岐阜大学は、地域の課題を探りその解決策を考えるため、大学生、大学教職員、地域住民の対話の場である「フューチャーセンター(Future Center)」を定期的に開催しています。

ぎふフューチャーセンターとは、岐阜大学COC事業の取組みの一環で、複雑化した地域の課題等について、多様な人々が集い「未来志向」、「未来の価値創造」といった視点から議論する対話の場のことです。

今回のまとめ

令和時代に対応した消防団へつなげる提案

- 若者にも伝わる消防団の魅力発信
昭和のイメージを脱却(名称を変える)
 - ・団員が無料で使える筋トレルームを作る
 - ・若者の入団を促進、高校生、大学生に特化した広報活動
- 段階ごと(入団前と入団後)のモチベーションアップ対策
 - ・入団前は入団メリットの周知、入団後はやりがい向上対策
- 入団のハードルを下げる
 - ・インターンシップ制度、気軽に体験できるお試し入団制度

今後の展開

提示された意見は、今後、県内の消防団の活動の取組みに活用される予定です。

担当者の感想

岐阜県消防課 竹内健志郎さん

これからの消防団の在り方について、オンラインでの開催ながらも参加者が真剣に考え、議論し、具体的な施策提案を班ごとにしていただいた。消防団に対する印象や若者への魅力的な情報発信などについて、学生の目から見た率直な意見をいただいたので、今後の施策に役立てたい。